

I 調査結果の概要

1 結果概要

表1に示すとおり、令和2年3月の卒業生総数は15,511人で、前年より208人減少している。

就職者総数は6,844人で、前年より240人減少している。うち県内に就職した者は3,929人で、前年より73人減少している。就職者総数に対する県内就職率は57.4%で、前年より0.9ポイント上昇している。

また、3ページの図2に示すとおり、大学、短期大学・高等専門学校及び専修学校（専門課程）における県内高校出身者の県内就職率について、全体で75.5%（前年に比べ0.1ポイント上昇）、うち大学で67.7%（同0.2ポイント低下）、短期大学・高等専門学校で90.6%（同3.9ポイント上昇）、専修学校（専門課程）で73.9%（同2.5ポイント低下）となっている。

進学者総数は7,309人で、前年より205人増加している。うち県内進学者は3,256人で、前年より127人増加している。進学者総数に対する県内進学率は44.5%で前年より0.5ポイント上昇している。

表1 学校種別進路状況

(単位:人、%)

区 分	総 数			大 学		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)		高等学校(全日制・定時制)		
	R2年3月	H31年3月	対前年増減	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	
卒業生総数	15,511	15,719	▲ 208	3,177	3,298	989	1,042	1,383	1,406	9,962	9,973	
①	就職者総数	6,844	7,084	▲ 240	2,331	2,482	703	728	1,265	1,277	2,545	2,597
	就職率	44.1	45.1	▲ 1.0	73.4	75.3	71.1	69.9	91.5	90.8	25.5	26.0
	うち県内就職者	3,929	4,002	▲ 73	709	716	484	482	858	887	1,878	1,917
	県内就職率	57.4	56.5	0.9	30.4	28.8	68.8	66.2	67.8	69.5	73.8	73.8
②	進学者総数	7,309	7,104	205	309	283	189	196	29	37	6,782	6,588
	進学率	47.1	45.2	1.9	9.7	8.6	19.1	18.8	2.1	2.6	68.1	66.1
	うち県内進学者	3,256	3,129	127	203	191	101	105	19	26	2,933	2,807
	県内進学率	44.5	44.0	0.5	65.7	67.5	53.4	53.6	65.5	70.3	43.2	42.6
③	一時的な仕事に就いた者	182	113	69	58	9	21	33	10	12	93	59
	一時的な仕事に就いた者の率	1.2	0.7	0.5	1.8	0.3	2.1	3.2	0.7	0.9	0.9	0.6
	うち県内居住者	76	87	▲ 11	14	3	15	21	9	12	38	51
	県内居住率	41.8	77.0	▲ 35.2	24.1	33.3	71.4	63.6	90.0	100.0	40.9	86.4
④	その他総数	1,192	1,440	▲ 248	479	524	76	85	79	80	558	751
	その他の率	7.7	9.2	▲ 1.5	15.1	15.9	7.7	8.2	5.7	5.7	5.6	7.5
	うち県内入学・居住者	526	636	▲ 110	50	52	36	26	46	59	394	499
	県内入学・居住率	44.1	44.2	▲ 0.1	10.4	9.9	47.4	30.6	58.2	73.8	70.6	66.4

注) 高等学校卒業生のうち、

①「就職者総数」(うち県内就職者)には、大学等に進学しかつ就職した者、専修学校(専門課程)に進学しかつ就職した者、専修学校(一般課程)等に入学しかつ就職した者及び公共職業能力開発施設等に入学しかつ就職した者(令和2年3月卒業生中16人うち県内14人、平成31年3月卒業生中22人うち県内22人)を含むため、①~④の計と卒業生総数は一致しない。

②の「進学者総数」は、大学等進学者及び専修学校(専門課程)進学者の計である。

④の「その他総数」は、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者、不詳・死亡及びその他の者の計である。

図1 学校種別 県内就職率の推移

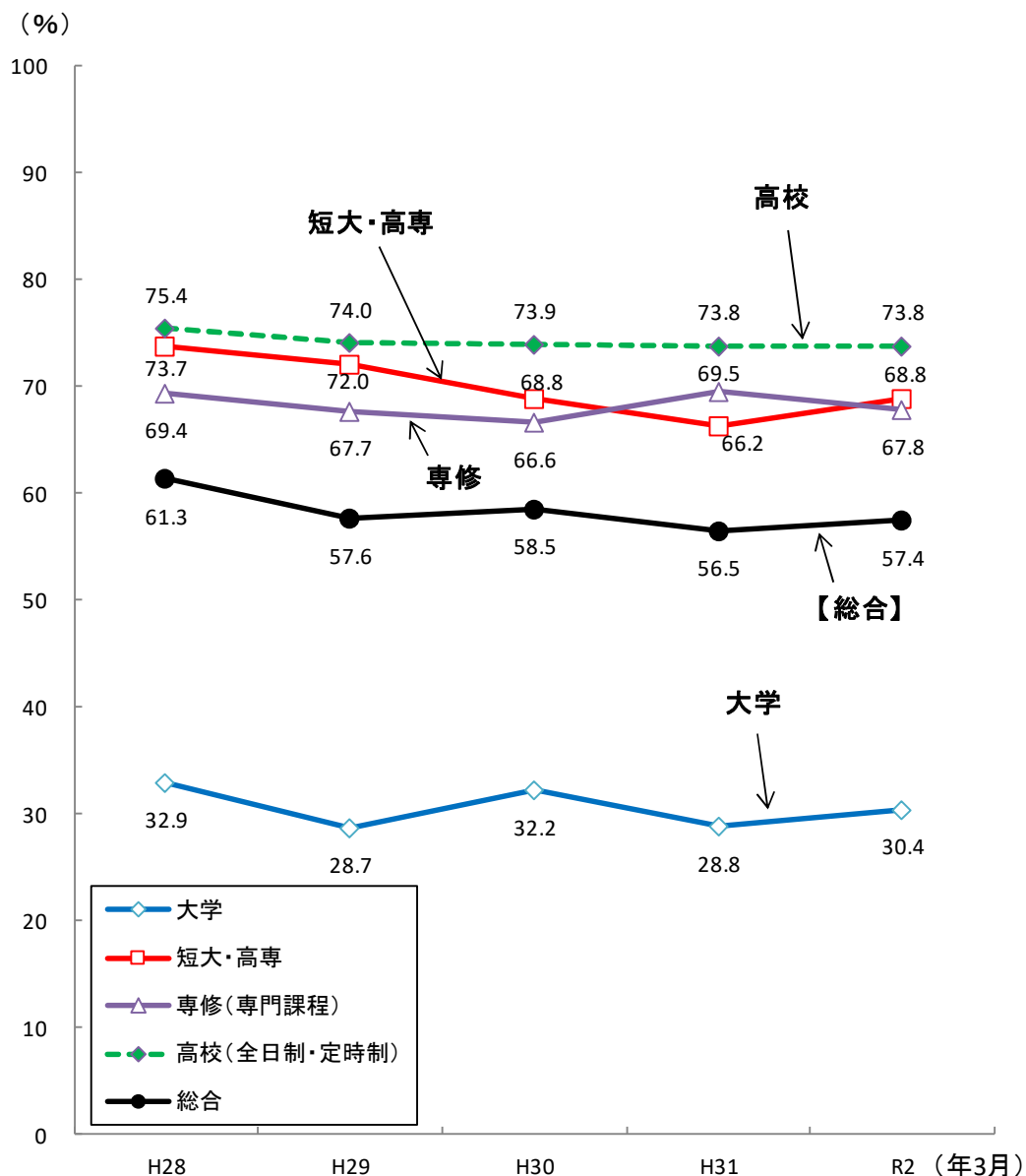


図1(表) 学校種別県内就職率の推移

(単位: %)

区分	H28年3月	H29年3月	H30年3月	H31年3月	R2年3月
【総合】	61.3	57.6	58.5	56.5	57.4
大学	32.9	28.7	32.2	28.8	30.4
短大・高専	73.7	72.0	68.8	66.2	68.8
専修(専門課程)	69.4	67.7	66.6	69.5	67.8
高校(全日制・定時制)	75.4	74.0	73.9	73.8	73.8

図2 県内高校出身者の県内就職率の推移

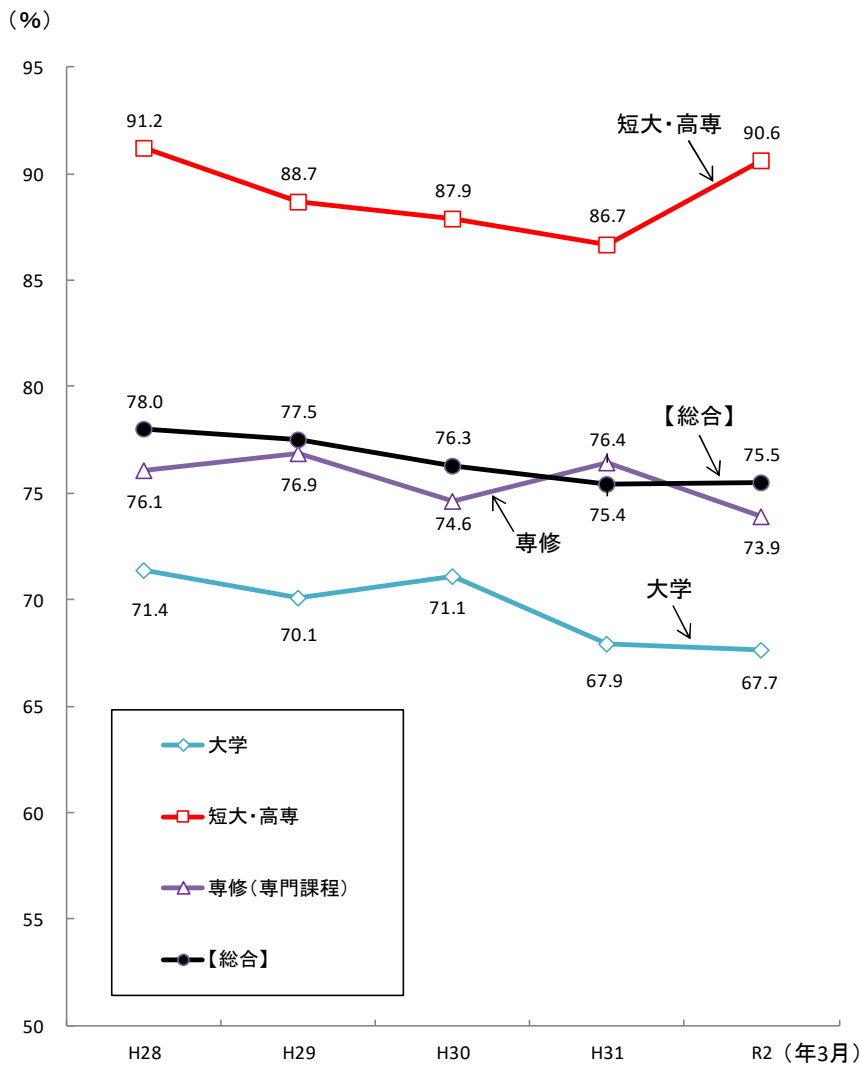


図2(表) 県内高校出身者の県内就職率の推移

(単位: %)

区分	H28年3月	H29年3月	H30年3月	H31年3月	R2年3月
【総合】	78.0	77.5	76.3	75.4	75.5
大学	71.4	70.1	71.1	67.9	67.7
短大・高専	91.2	88.7	87.9	86.7	90.6
専修(専門課程)	76.1	76.9	74.6	76.4	73.9

表2 県内高校出身者の就職状況

(単位: 人、%)

区 分	総 数															
	R2年3月		H31年3月		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)									
	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)	人数	率(%)								
就職者総数	2,309	75.5	2,280	75.4	727	67.7	772	67.9	489	90.6	421	86.7	1,093	73.9	1,087	76.4
うち県内就職者	1,743	75.5	1,720	75.4	492	67.7	524	67.9	443	90.6	365	86.7	808	73.9	831	76.4
県内就職率	75.5	75.5	75.4	75.4	67.7	67.7	67.9	67.9	90.6	90.6	86.7	86.7	73.9	73.9	76.4	76.4

(2) 県外就職者を就職先地方別でみると、表3に示すとおり、大学卒業者では関東への就職者が最も多く、その他の学校種別では九州・沖縄に最も多く就職している。全体では、図3に示すとおり、九州・沖縄1,205人(構成比41.3%)、関東912人(同31.3%)、近畿285人(同9.8%)、中部173人(同5.9%)及び中国147人(同5.0%)の順となっている。

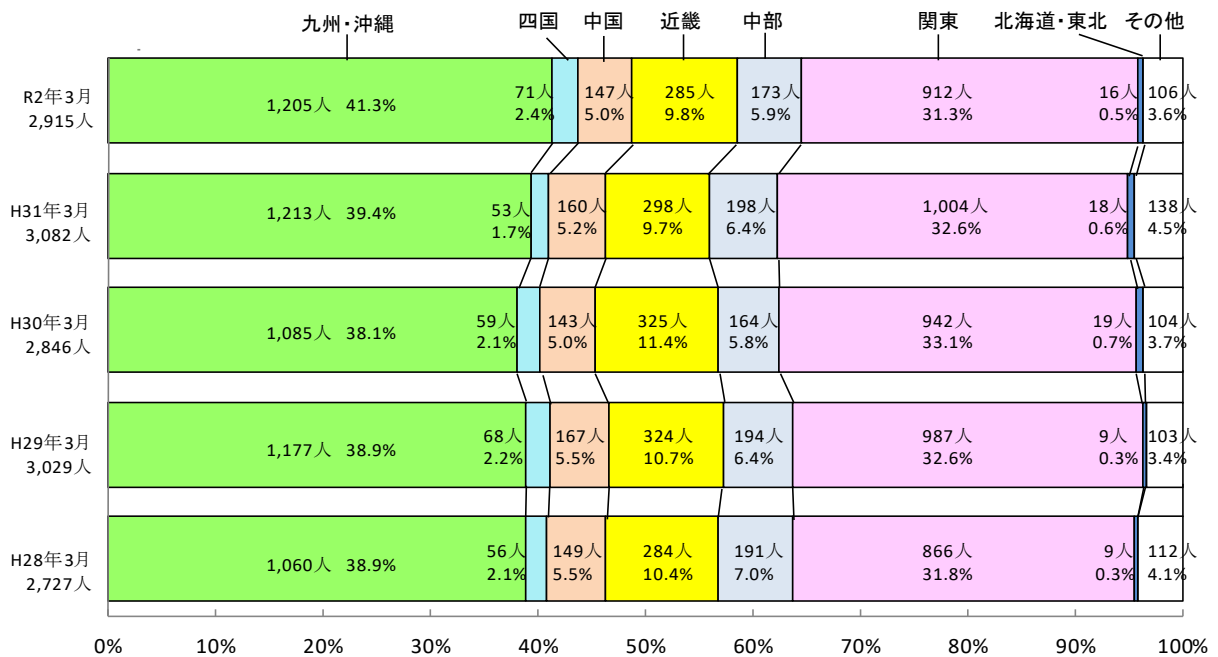
就職先地方別の割合は、図3に示しており、前年と比較すると九州・沖縄(1.9ポイント上昇)、四国(0.7ポイント上昇)及び近畿(0.1ポイント上昇)への割合が上昇し、関東(1.3ポイント低下)、中部(0.5ポイント低下)、中国(0.2ポイント低下)及び北海道・東北(0.1ポイント低下)への割合が低下している。

表3 県外就職者の就職先地方別状況

区 分	県外 就職者数	県外就職者の内訳							
		九州 ・沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道 ・東北	その他
大学	1,622	573	47	73	149	70	605	15	90
構成比		35.3	2.9	4.5	9.2	4.3	37.3	0.9	5.5
短期大学・高等専門学校	219	100	6	9	20	15	66	-	3
構成比		45.7	2.7	4.1	9.1	6.8	30.1	-	1.4
専修学校(専門課程)	407	197	11	12	44	13	125	-	5
構成比		48.4	2.7	2.9	10.8	3.2	30.7	-	1.2
高等学校(全日制・定時制)	667	335	7	53	72	75	116	1	8
構成比		50.2	1.0	7.9	10.8	11.2	17.4	0.1	1.2
【総合】	2,915	1,205	71	147	285	173	912	16	106
構成比		41.3	2.4	5.0	9.8	5.9	31.3	0.5	3.6

注)「高等学校の県外就職者の内訳」の出典は『令和2年度 学校基本調査』

図3 県外就職者の就職先地方別状況(推移)



2 大学

(1) 表4に示すとおり、令和2年3月の卒業生総数は3,177人で、前年より121人減少している。

就職者総数は2,331人で、前年より151人減少している。そのうち県内に就職した者は709人で、前年より7人減少している。就職者総数に対する県内就職率は30.4%で、前年より1.6ポイント上昇している。

県内就職率を学部別でみると、教育学部が57.5%で最も高く、前年より13.1ポイント上昇している。

他の学部についてみると、医学部は51.3%（前年に比べ1.6ポイント上昇）、看護学部は50.0%（同3.1ポイント低下）、家政学部は50.0%（同11.5ポイント低下）、文学部48.7%（同3.1ポイント低下）、工学部は26.2%（同3.2ポイント低下）及び商経学部は21.0%（同2.2ポイント上昇）となっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、1,622人で、前年より144人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東605人（構成比37.3%）、九州・沖縄573人（同35.3%）、近畿149人（同9.2%）、中国73人（同4.5%）、中部70人（同4.3%）の順となっている。

進学者総数は309人で、前年より26人増加している。そのうち県内に進学した者は203人で、前年より12人増加している。県内進学率は65.7%で、前年より1.8ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

区 分	総 数			学 部 別					
				文学部		商経学部		工学部	
	R2年3月	H31年3月	対前年増減	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月
卒業生総数	3,177	3,298	▲121	200	194	1,821	1,976	550	514
① 就職者総数	2,331	2,482	▲151	150	139	1,317	1,476	351	327
就職率	73.4	75.3	▲1.9	75.0	71.6	72.3	74.7	63.8	63.6
① うち県内就職者	709	716	▲7	73	72	276	278	92	96
① 県内就職率	30.4	28.8	1.6	48.7	51.8	21.0	18.8	26.2	29.4
② 進学者総数	309	283	26	8	6	77	75	175	168
② 進学率	9.7	8.6	1.1	4.0	3.1	4.2	3.8	31.8	32.7
② うち県内進学者	203	191	12	5	5	5	9	160	156
② 県内進学率	65.7	67.5	▲1.8	62.5	83.3	6.5	12.0	91.4	92.9
③ 一時的な仕事に就いた者	58	9	49	6	1	33	4	-	-
③ 一時的な仕事に就いた者の率	1.8	0.3	1.5	3.0	0.5	1.8	0.2	-	-
③ うち県内居住者	14	3	11	5	1	2	1	-	-
③ 県内居住率	24.1	33.3	▲9.2	83.3	100.0	6.1	25.0	-	-
④ その他総数	479	524	▲45	36	48	394	421	24	19
④ その他の率	15.1	15.9	▲0.8	18.0	24.7	21.6	21.3	4.4	3.7
④ うち県内居住者	50	52	▲2	12	16	20	14	8	6
④ 県内居住率	10.4	9.9	0.5	33.3	33.3	5.1	3.3	33.3	31.6

区 分	学 部 別							
	医学部		看護学部		家政学部		教育学部	
	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月
卒業生総数	264	169	79	78	115	107	148	260
① 就職者総数	228	157	68	64	104	96	113	223
① 就職率	86.4	92.9	86.1	82.1	90.4	89.7	76.4	85.8
① うち県内就職者	117	78	34	34	52	59	65	99
① 県内就職率	51.3	49.7	50.0	53.1	50.0	61.5	57.5	44.4
② 進学者総数	24	1	11	11	2	4	12	18
② 進学率	9.1	0.6	13.9	14.1	1.7	3.7	8.1	6.9
② うち県内進学者	16	-	9	10	-	2	8	9
② 県内進学率	66.7	-	81.8	90.9	-	50.0	66.7	50.0
③ 一時的な仕事に就いた者	-	-	-	-	1	1	18	3
③ 一時的な仕事に就いた者の率	-	-	-	-	0.9	0.9	12.2	1.2
③ うち県内居住者	-	-	-	-	1	1	6	-
③ 県内居住率	-	-	-	-	100.0	100.0	33.3	-
④ その他総数	12	11	-	3	8	6	5	16
④ その他の率	4.5	6.5	-	3.8	7.0	5.6	3.4	6.2
④ うち県内居住者	3	5	-	1	5	3	2	7
④ 県内居住率	25.0	45.5	-	33.3	62.5	50.0	40.0	43.8

注) 医学部卒業生のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 令和2年3月卒業者のうち、就職者の産業別就職状況をみると、図4に示すとおり、医療、福祉が326人（14.0%、前年に比べて0.2ポイント上昇）と最も多く、次いで卸売、小売業が287人（12.3%、同0.5ポイント低下）、製造業262人（11.2%、同2.8ポイント低下）、公務187人（8.0%、同1.3%上昇）の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図5に示すとおり、医療、福祉が174人（24.5%、前年に比べ0.2ポイント上昇）で最も多く、次いで公務85人（12.0%、同1.8ポイント上昇）、教育、学習支援業82人（11.6%、同1.5ポイント上昇）及び卸売、小売業78人（11.0%、同1.3ポイント低下）の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移（大学）

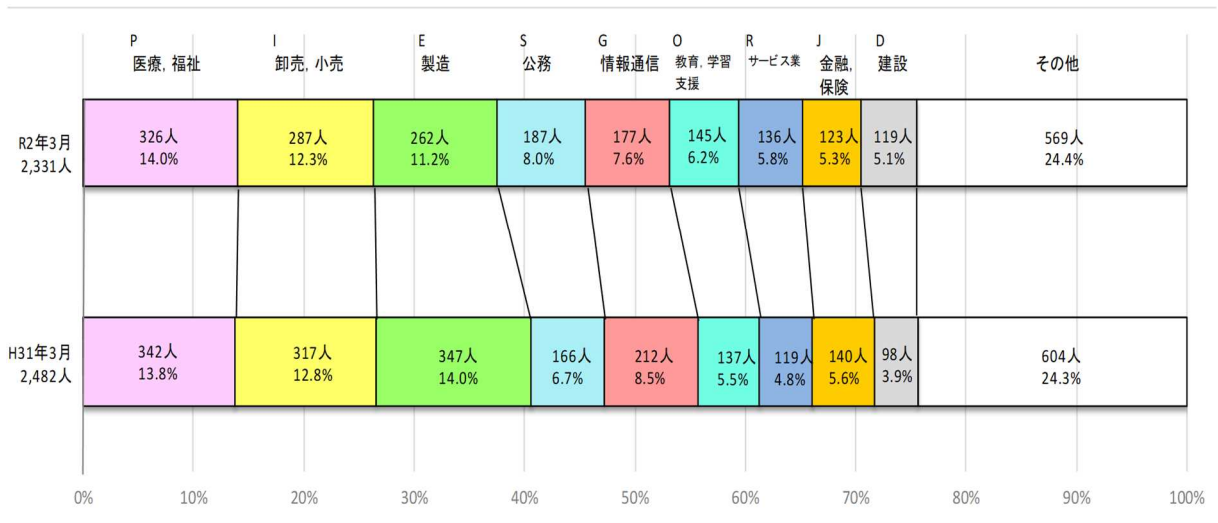
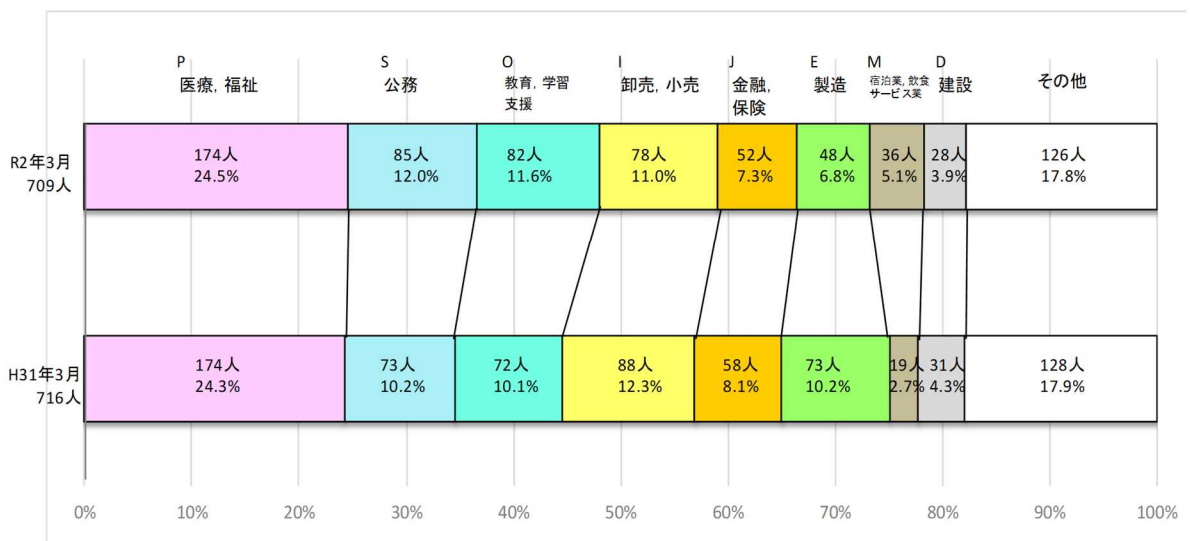


図5 産業別県内就職状況の推移（大学）



3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、令和2年3月の卒業生総数は989人で、前年より53人減少している。

そのうち就職者総数は703人で、前年より25名減少している。県内に就職した者は484人で、前年より2人増加している。就職者総数に対する県内就職率は68.8%で、前年より2.6ポイント上昇している。

県内就職率を学科別でみると、教育学科(88.6%)、社会学科(83.3%)、人文学科(76.7%)及び家政学科(71.8%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり219人で、前年より27人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄100人(構成比45.7%)、関東66人(同30.1%)、近畿20人(同9.1%)、中部15人(同6.8%)、中国9人(同4.1%)の順となっている。

進学者総数は189人で、前年より7人減少している。そのうち県内に進学した者は101人で前年より4人減少している。県内進学率は53.4%で、前年より0.2ポイント低下している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数			学 科 別						
	R2年3月	H31年3月	対前年増減	人 文		社 会		工 業		
				R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	
卒業生総数	989	1,042	▲ 53	217	235	12	11	147	159	
①	就職者総数	703	728	▲ 25	159	170	12	11	94	96
	就職率	71.1	69.9	1.2	73.3	72.3	100.0	100.0	63.9	60.4
	うち県内就職者	484	482	2	122	121	10	11	15	14
	県内就職率	68.8	66.2	2.6	76.7	71.2	83.3	100.0	16.0	14.6
②	進学者総数	189	196	▲ 7	24	22	-	-	51	59
	進学率	19.1	18.8	0.3	11.1	9.4	-	-	34.7	37.1
	うち県内進学者	101	105	▲ 4	8	7	-	-	27	23
	県内進学率	53.4	53.6	▲ 0.2	33.3	31.8	-	-	52.9	39.0
③	一時的な仕事に就いた者	21	33	▲ 12	7	11	-	-	-	-
	一時的な仕事に就いた者の率	2.1	3.2	▲ 1.1	3.2	4.7	-	-	-	-
	うち県内居住者	15	21	▲ 6	7	10	-	-	-	-
	県内居住率	71.4	63.6	7.8	100.0	90.9	-	-	-	-
④	その他総数	76	85	▲ 9	27	32	-	-	2	4
	その他の率	7.7	8.2	▲ 0.5	12.4	13.6	-	-	1.4	2.5
	うち県内居住者	36	26	10	21	11	-	-	1	2
	県内居住率	47.4	30.6	16.8	77.8	34.4	-	-	50.0	50.0

区 分	学 科 別								
	農 業		家 政		教 育		芸 術		
	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	
卒業生総数	52	48	126	142	286	300	149	147	
①	就職者総数	31	23	103	111	263	269	41	48
	就職率	59.6	47.9	81.7	78.2	92.0	89.7	27.5	32.7
	うち県内就職者	14	8	74	72	233	234	16	22
	県内就職率	45.2	34.8	71.8	64.9	88.6	87.0	39.0	45.8
②	進学者総数	21	21	13	14	15	20	65	60
	進学率	40.4	43.8	10.3	9.9	5.2	6.7	43.6	40.8
	うち県内進学者	2	-	10	12	14	20	40	43
	県内進学率	9.5	-	76.9	85.7	93.3	100.0	61.5	71.7
③	一時的な仕事に就いた者	-	1	1	1	1	2	12	18
	一時的な仕事に就いた者の率	-	2.1	0.8	0.7	0.3	0.7	8.1	12.2
	うち県内居住者	-	-	1	1	1	2	6	8
	県内居住率	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	44.4
④	その他総数	-	3	9	16	7	9	31	21
	その他の率	-	6.3	7.1	11.3	2.4	3.0	20.8	14.3
	うち県内居住者	-	-	1	3	7	8	6	2
	県内居住率	-	-	11.1	18.8	100.0	88.9	19.4	9.5

(2) 図6に示すとおり、令和2年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、医療、福祉が243人(34.6%、前年に比べ0.8ポイント上昇)で最も多く、次いで教育、学習支援業114人(16.2%、同2.5ポイント上昇)、製造業61人(8.7%、同2.7ポイント低下)及び卸売、小売業58人(8.3%、同1.5ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図7に示すとおり、医療、福祉が206人(42.6%、前年に比べ0.3ポイント上昇)で最も多く、次いで教育、学習支援業100人(20.7%、同2.4ポイント上昇)、卸売、小売業44人(9.1%、同2.5ポイント低下)及び金融、保険業24人(5.0%、同0.6ポイント上昇)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移（短期大学・高等専門学校）

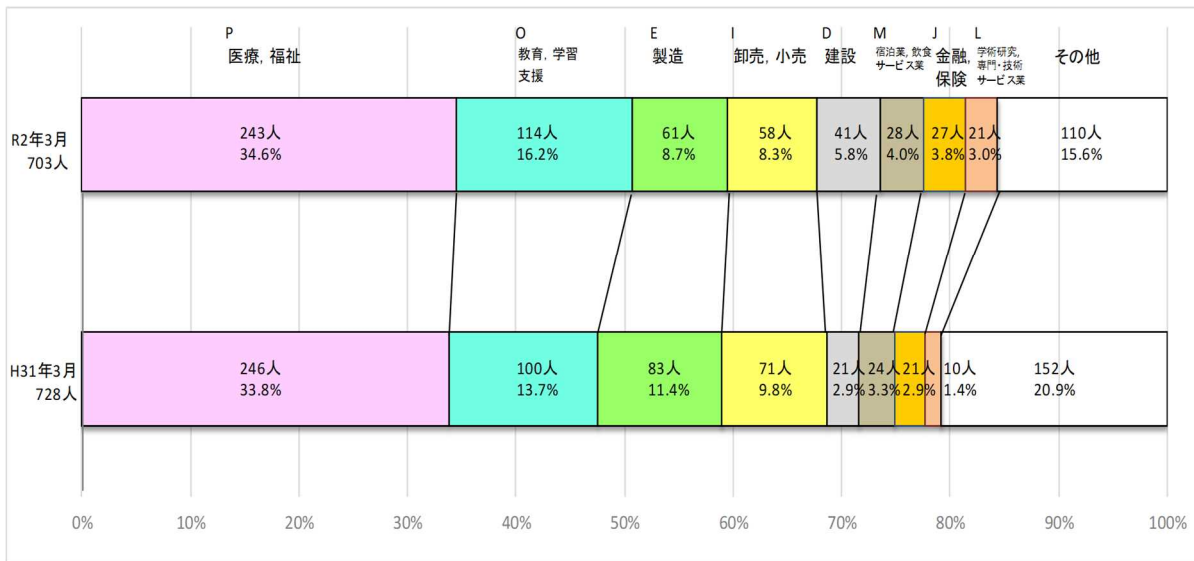
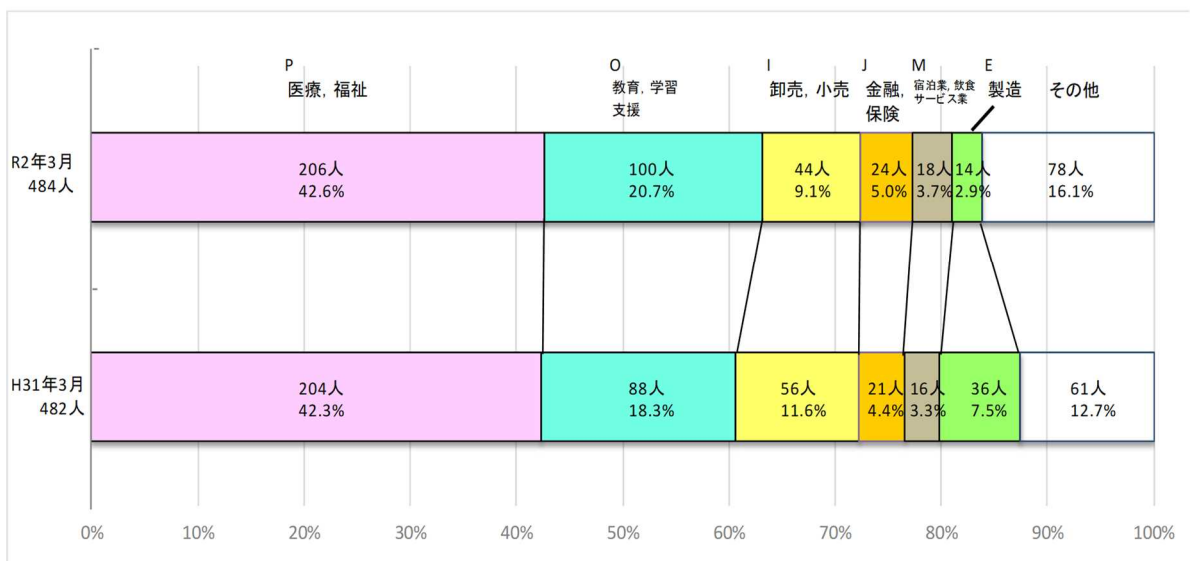


図7 産業別県内就職状況の推移（短期大学・高等専門学校）



4 専修学校（専門課程）

(1) 表6に示すとおり、令和2年3月の卒業生総数は1,383人で、前年より23人減少している。就職者総数は1,265人で、前年より12人減少している。そのうち県内に就職した者は858人で、前年より29人減少している。就職者総数に対する県内就職率は67.8%で、前年より、1.7ポイント低下している。

県内就職率を専門分野別で見ると農業（88.7%）、教育・社会福祉（82.4%）、商業実務（80.2%）及び医療（71.1%）が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、407人で前年より17人増加している。県外就職の状況を就職先地方別で見ると、九州・沖縄197人（構成比48.4%）、関東125人（同30.7%）、近畿44人（同10.8%）、中部13人（同3.2%）及び中国12人（同2.9%）及びの順となっている。

進学者総数は29人で、前年より8人減少している。そのうち、県内に進学した者は19人で前年より7人減少している。県内進学率は65.5%で、前年より4.8ポイント低下している。

表6 専門分野別進路状況(専修学校〔専門課程〕)

(単位:人、%)

区 分	総 数			学 科 別								
				工 業		農 業		医 療		衛 生		
	R2年3月	H31年3月	対前年増減	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	
卒業生総数	1,383	1,406	▲23	160	175	56	51	732	776	100	127	
①	就職者総数	1,265	1,277	▲12	158	163	53	48	668	708	93	118
	就職率	91.5	90.8	0.7	98.8	93.1	94.6	94.1	91.3	91.2	93.0	92.9
	うち県内就職者	858	887	▲29	86	100	47	43	475	486	62	87
	県内就職率	67.8	69.5	▲1.7	54.4	61.3	88.7	89.6	71.1	68.6	66.7	73.7
②	進学者総数	29	37	▲8	-	-	1	2	12	10	-	2
	進学率	2.1	2.6	▲0.5	-	-	1.8	3.9	1.6	1.3	-	1.6
	うち県内進学者	19	26	▲7	-	-	1	-	6	6	-	2
	県内進学率	65.5	70.3	▲4.8	-	-	100.0	-	50.0	60.0	-	100
③	一時的な仕事に就いた者	10	12	▲2	-	-	-	-	6	9	1	1
	一時的な仕事に就いた者の率	0.7	0.9	▲0.2	-	-	-	-	0.8	1.2	1.0	0.8
	うち県内居住者	9	12	▲3	-	-	-	-	5	9	1	1
	県内居住率	90.0	100.0	▲10	-	-	-	-	83.3	100.0	100.0	100.0
④	その他総数	79	80	▲1	2	12	2	1	46	49	6	6
	その他の率	5.7	5.7	-	1.3	6.9	3.6	2.0	6.3	6.3	6.0	4.7
	うち県内居住者	46	59	▲13	2	10	1	1	28	35	6	6
	県内居住率	58.2	73.8	▲15.6	100.0	83.3	50.0	100.0	60.9	71.4	100.0	100.0

区 分	学 科 別								
	教育・社会福祉		商業実務		服飾・家政		文化・教養		
	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	
卒業生総数	57	58	112	88	4	3	162	128	
①	就職者総数	51	51	101	84	-	-	141	105
	就職率	89.5	87.9	90.2	95.5	-	-	87.0	82.0
	うち県内就職者	42	45	81	70	-	-	65	56
	県内就職率	82.4	88.2	80.2	83.3	-	-	46.1	53.3
②	進学者総数	4	5	-	3	-	-	12	15
	進学率	7.0	8.6	-	3.4	-	-	7.4	11.7
	うち県内進学者	2	4	-	3	-	-	10	11
	県内進学率	50.0	80.0	-	100.0	-	-	83.3	73.3
③	一時的な仕事に就いた者	-	-	-	1	-	-	3	1
	一時的な仕事に就いた者の率	-	-	-	1.1	-	-	1.9	0.8
	うち県内居住者	-	-	-	1	-	-	3	1
	県内居住率	-	-	-	100.0	-	-	100.0	100.0
④	その他総数	2	2	11	-	4	3	6	7
	その他の率	3.5	3.4	9.8	-	100.0	100.0	3.7	5.5
	うち県内居住者	2	1	3	-	-	3	4	3
	県内居住率	100.0	50.0	27.3	-	-	100.0	66.7	42.9

(2) 令和2年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図8に示すとおり、医療、福祉が764人(60.4%、前年に比べ6.9ポイント低下)で最も多く、次いで情報通信業114人(9.0%、同1.3ポイント上昇)、公務50人(4.0%、同0.9%上昇)及び農業、林業44人(3.5%、同1.2%上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図9に示すとおり、医療、福祉が557人(64.9%、前年に比べ6.1ポイント低下)で最も多く、次いで農業、林業40人(4.7%、同1.8%上昇)、情報通信業38人(4.4%、同0.5ポイント上昇)、教育、学習支援業32人(3.7%、同3.2ポイント上昇)及び卸売、小売業28人(3.3%、同0.2ポイント低下)の順となっている。

図8 産業別就職状況の推移（専修学校〔専門課程〕）

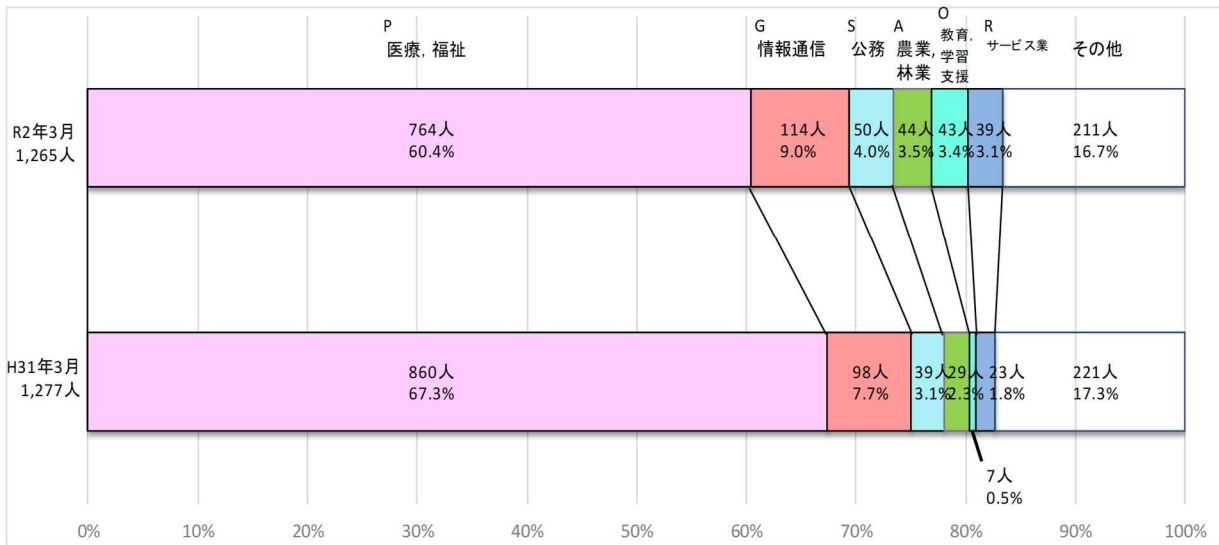
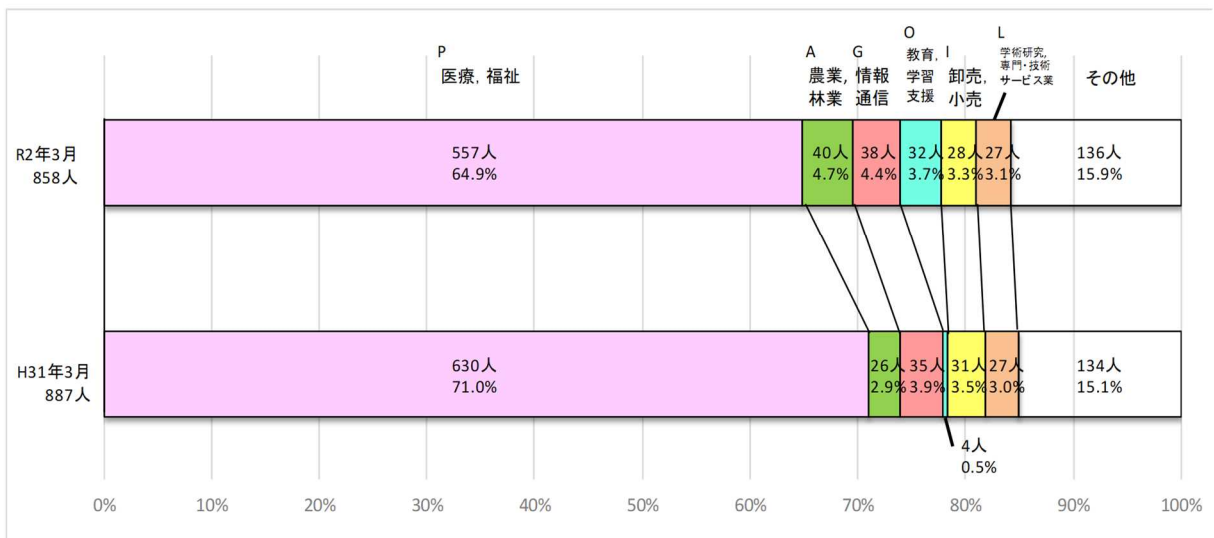


図9 産業別県内就職状況の推移（専修学校〔専門課程〕）



5 高等学校

(1) 表7に示すとおり、令和2年3月卒業生総数は9,962人で、前年より11人減少している。

そのうち大学等へ進学した者は4,861人で、前年より137人増加している。大学等進学率は48.8%で、前年より1.4ポイント上昇している。県内の大学等へ進学した者は1,876人で、前年より44人増加している。

就職者についてみると、就職者総数は2,545人で、前年より52人減少している。そのうち県内に就職した者は1,878人で、前年より39人減少している。就職者総数に対する県内就職率は73.8%で、前年と同率である。

卒業生総数のうち、4,732人(47.5%)が進学・就職等により県外へ転出し、5,229人(52.5%)が県内にとどまっている。

表7 学科別進路状況(高等学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数			うち県内		県内比率		うち県外		学 科 別					
										普通科		農業科		工業科	
	R2年3月	H31年3月	対前年増減	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月
卒業生総数	9,962	9,973	▲11	5,229	5,252	52.5	52.7	4,732	4,721	5,875	5,805	320	306	1,388	1,418
大学等進学者	4,861	4,724	137	1,876	1,832	38.6	38.8	2,985	2,892	3,781	3,581	36	30	149	175
大学等進学率	48.8	47.4	1.4	35.9	34.9			63.1	61.3	64.4	61.7	11.3	9.8	10.7	12.3
専修学校(専門課程)進学者	1,921	1,864	57	1,057	975	55.0	52.3	864	889	1,082	1,092	71	68	169	189
専修学校(一般課程)等入学者	319	408	▲89	214	247	67.1	60.5	105	161	285	322	5	1	-	11
公共職業能力開発施設等入学者	61	73	▲12	50	54	82.0	74.0	11	19	43	57	1	3	9	9
就職者	2,529	2,575	▲46	1,864	1,895	73.7	73.6	665	680	514	535	194	193	1,055	1,019
一時的な仕事に就いた者	93	59	34	38	51	40.9	86.4	55	8	69	29	5	1	1	1
上記以外の者	177	270	▲93	130	198	73.4	73.3	47	72	100	189	8	10	5	14
不詳・死亡	1	-	1	1	-	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者(再掲)	16	22	▲6	14	22	87.5	100.0	2	-	10	9	1	1	-	-
就職者総数	2,545	2,597	▲52	1,878	1,917	73.8	73.8	667	680	524	544	195	194	1,055	1,019
就職率	25.5	26.0	▲0.5	35.9	36.5			14.1	14.4	8.9	9.4	60.9	63.4	76.0	71.9

区 分	学 科 別													
	商業科		水産科		家庭科		看護科		福祉科		総合学科		その他の学科	
	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月
卒業生総数	907	941	27	37	239	248	313	340	146	142	581	559	166	177
大学等進学者	191	217	6	9	64	62	247	275	31	23	241	252	115	100
大学等進学率	21.1	23.1	22.2	24.3	26.8	25.0	78.9	80.9	21.2	16.2	41.5	45.1	69.3	56.5
専修学校(専門課程)進学者	254	228	1	2	56	34	58	52	46	51	169	131	15	17
専修学校(一般課程)等入学者	15	5	-	-	2	4	-	1	5	6	3	44	4	14
公共職業能力開発施設等入学者	6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1
就職者	409	461	20	26	110	136	6	10	59	53	138	113	24	29
一時的な仕事に就いた者	11	8	-	-	1	7	-	1	3	7	3	3	-	2
上記以外の者	21	19	-	-	6	5	2	1	2	2	25	16	8	14
不詳・死亡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者	1	2	-	-	-	-	-	-	4	5	-	4	-	1
就職者総数	410	463	20	26	110	136	6	10	63	58	138	117	24	30
就職率	45.2	49.2	74.1	70.3	46.0	54.8	1.9	2.9	43.2	40.8	23.8	20.9	14.5	16.9

※就職者総数は、就職者数に進学者及び入学者のうち就職している者を加えた数値

(2) 令和2年3月卒業者のうち県内に就職した者は図10に示すとおり、1,878人で、前年より39人減少している。

就職先市町村別でみると、大分市に就職した者が1,000人(全体の53.2%)、次いで中津市166人(同8.8%)、別府市157人(同8.4%)、日田市99人(同5.3%)及び左伯市60人(同3.2%)の順となっている。

また、就職先市町村を県内の地域別でみると、図11に示すとおり、中部1,117人(構成比59.5%)、次いで東部271人(同14.4%)、北部265人(同14.1%)、西部120人(同6.4%)、南部60人(同3.2%)及び豊肥45人(同2.4%)の順となっている。

図10 県内就職者の就職先市町村状況の推移(高等学校)

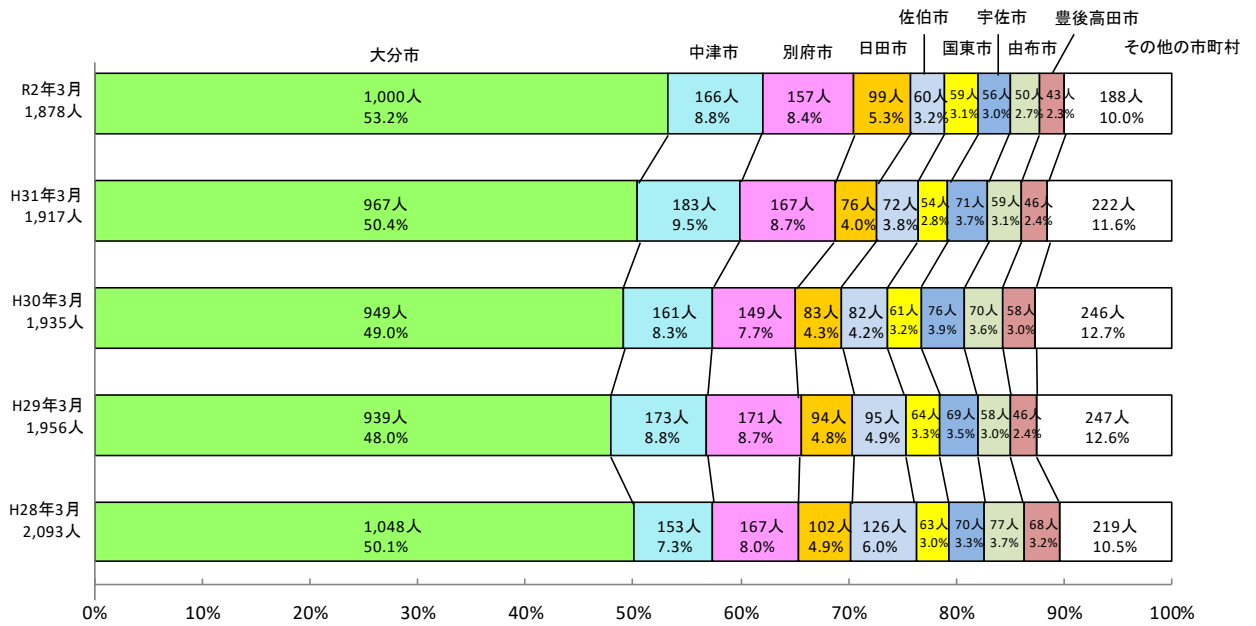
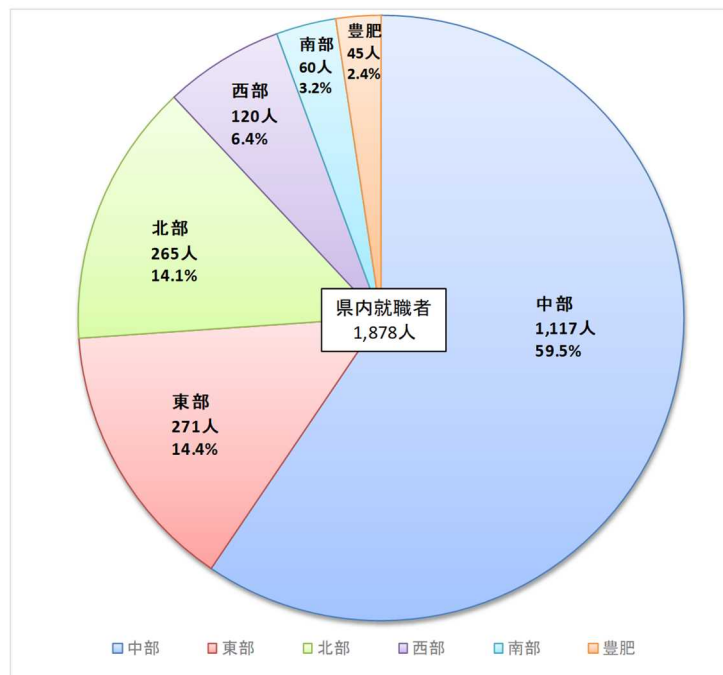


図11 県内就職者の就職先地域の内訳(高等学校)



(3) 令和2年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図12に示すとおり、製造業が889人(34.9%、前年に比べ4.5ポイント低下)で最も多く、次いで建設業290人(11.4%、同1.5ポイント上昇)、卸売業、小売業286人(11.2%、同2.5ポイント上昇)及び宿泊業、飲食サービス業165人(6.5%、0.2ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図13に示すとおり、製造業が640人(34.1%、前年に比べ5.7ポイント低下)、次いで、卸売、小売業231人(12.3%、同2.3ポイント上昇)及び建設業214人(11.4%、同2.1ポイント上昇)及び医療、福祉148人(7.9%、同1.2ポイント上昇)の順となっている。

図12 産業別就職状況の推移 (高等学校)

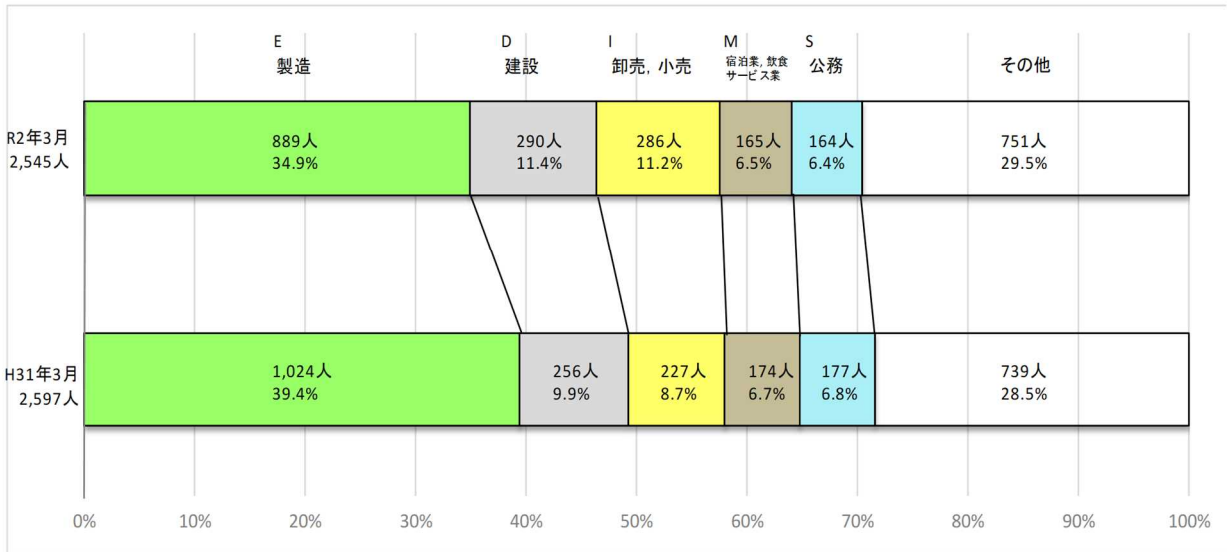
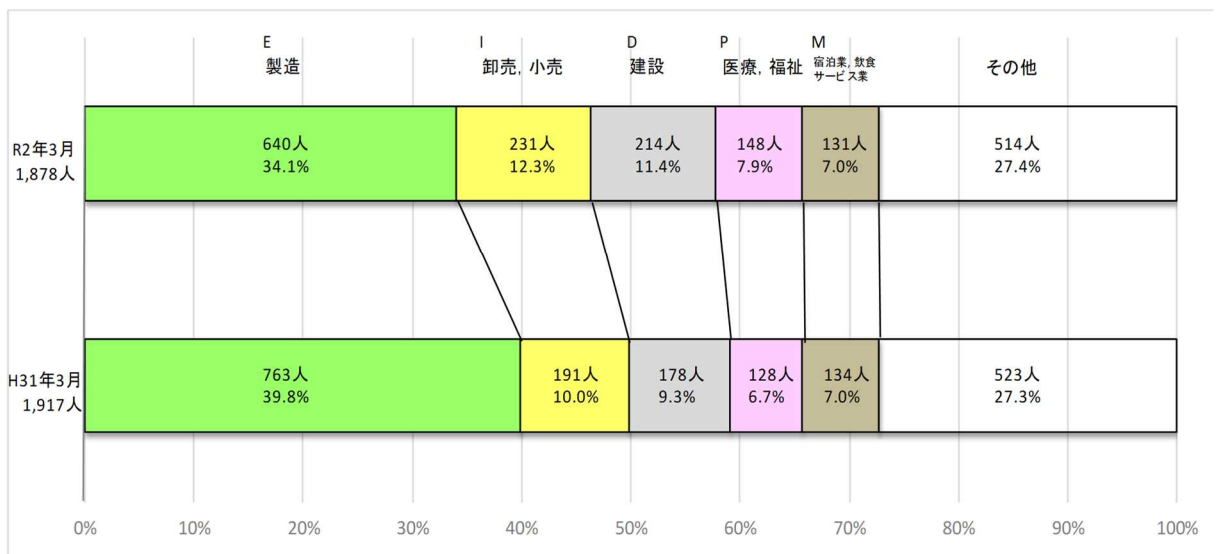


図13 産業別県内就職状況の推移 (高等学校)



注) 図12、図13の出典は『令和2年度 学校基本調査』